



話をしっかり聞いて切り返す
岡本 智恵美さん

現代中国学部3年、岡本です。図書館やその静かな雰囲気が好きで、トップサークルに参加しました。愛大図書館でしていることは、勉強か、寝ていることが多いですが…(汗)、本も好きです。ページをめくる時のあのドキドキ感！ケータイ小説などの電子書籍は読んだことがないです。紙媒体推進派ですので、まだまだ負けるな紙媒体!



癒し系なのに実は武道系
服部 沙彩さん

こんにちは、経営学部3年生の服部沙彩です。私は本を読むのが好きで、より多くの人に本を読む楽しみを知ってほしいと思い図書館サポーターに入りました。図書館で見かけたら気軽に声をかけて下さいね(笑)



我等の議長(あるいはBOSS)
池田 藍香さん

図書館サポーター部長の現代中国学部3年池田藍香です。ゼミでは少数民族について勉強しています。今年台湾の原住民の調査をしました。趣味は、旅行と読書と映画鑑賞です。図書館をよりよい環境にする為に活動したいと思っています。よろしくお願いします。



皆の手綱を握る
久野 高裕さん



ささしまの校舎ができるのと同時期に名古屋図書館事務課に配属となりました。まだまだ知識も経験も浅いですが、教育と研究の拠点となる名古屋図書館が常に活気ある場所になるよう工夫していきたいと思っています。また、トップのメンバーとの活動も楽しみながら盛り上げていきたいと思っています。



PoPならばこの人!
田崎 ももさん

経営学部二年生の田崎ももです。食べることと本を読むことが好きです。愛大図書館が今よりもっと活気のある図書館になるような企画展示を出るように頑張りたいです!よろしくをお願いします!



引出しの多い頼れるいじられ役?
入江 貴大さん

基本マイペースな優柔不断人間。とりあえず、1日1日を生きていくだけでも精一杯な学生。だから将来のことなんて考えたくない!!(笑)本読んだり音楽聞いたりするのが好きです。



ピブリオバトル推進大臣
中村 直美さん

愛知大学名古屋図書館事務課の中村です。愛知大学を卒業して25年となります。趣味は城郭巡り・旅行・格闘技観戦と各地の図書館を巡ることです。愛知大学図書館を、「とっぽ」のメンバーと一緒に、利用者の皆様の声を聞きながら、よりよい図書館にして行きたいと思っています。ご協力をお願いします。

人と本の出会い×人と人の出会い

図書館サポーター とっぽ

本・図書館好きによる、図書館をより親しみやすくするための、楽しいイベントの企画・展示などを学生の目線でを行うサークルです。



ツッコミ役は任せた
弓矢 菜奈さん

法学部3年の弓矢菜奈です。フットサルサークルに所属しています。家から大学まで片道5キロ半の道のりを毎日自転車通っていて、最近筋肉痛になるのが遅くなったことが悩みの今どきの筋肉系女子です。



時々自爆する美術担当
吉田 緑さん

初めまして、経済学部2年、吉田緑と申します。美術担当(希望)です。本好き・図画工作好きな私にとって、とっぽでの活動は毎回とても楽しいものです。皆さんにとっての図書館が楽しい場であればと思っています。

図書館サポーター「とっぽ」 初代メンバーを紹介します!

とっぽの第1歩はこの9人から始まったのです。
しっかり者からうっかり者まで個性あふれるメンバーたちを紹介します。



イラスト: 吉田 緑さん

わたしたちがあなたに
オススメの1冊をセレクト!

P10 とっぽ member's selection!!
も見てね☆

図書館サポーターのマスコットキャラクター
「とっぽくん」です!

Profile
「図書館サポーター」を略して「とっぽ」としたのがはじまりです。とっぽサークル営業委員長で、愛大図書館の利用促進がお仕事です!

★ 次世代メンバー募集してます!

本が好き。図書館が好き。企画力をつけたい。自分を変えたい。日々を充実させたい。という方、大歓迎!
ぜひ熱意を持っていらしてください。
詳しくは図書館カウンターかとっぽメンバーまでお尋ねください。



春秋

先生方の紹介では、法学部・前嶋先生、経済学部・沈先生、経営学部・太田先生、現代中国学部・樋泉先生、国際コミュニケーション学部・マッキンドー先生におすすめの本や趣味などを紹介していただきました。

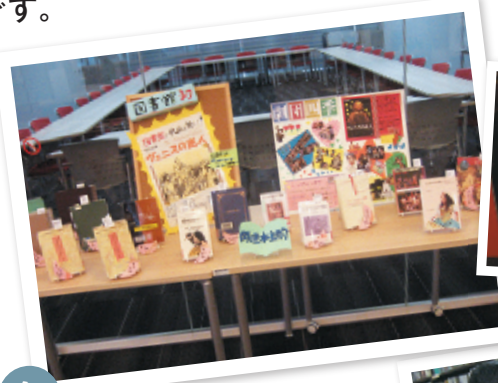
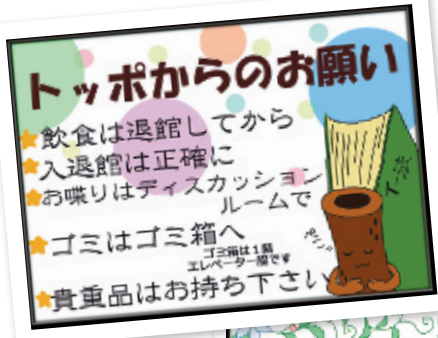
春秋

クラブ・サークル紹介では、写真研究会、創作画研究会、柔道部にスポットをあてて、関連する図書とあわせて各部の魅力伝えるコーナーを設置しました。

わたしたちトッポはこんな活動をしています!

1年間に渡って活動してきた一部を紹介します。
企画展示はすべてメンバーの手作りなんです。

この腕章をしているメンバーを見かけたら、気軽に声をかけてください!!



冬

図書館で初めてとなる映画鑑賞会の企画・運営を行いました。



夏

図書館利用におけるマナーアップを呼びかけるポスターを制作。



冬

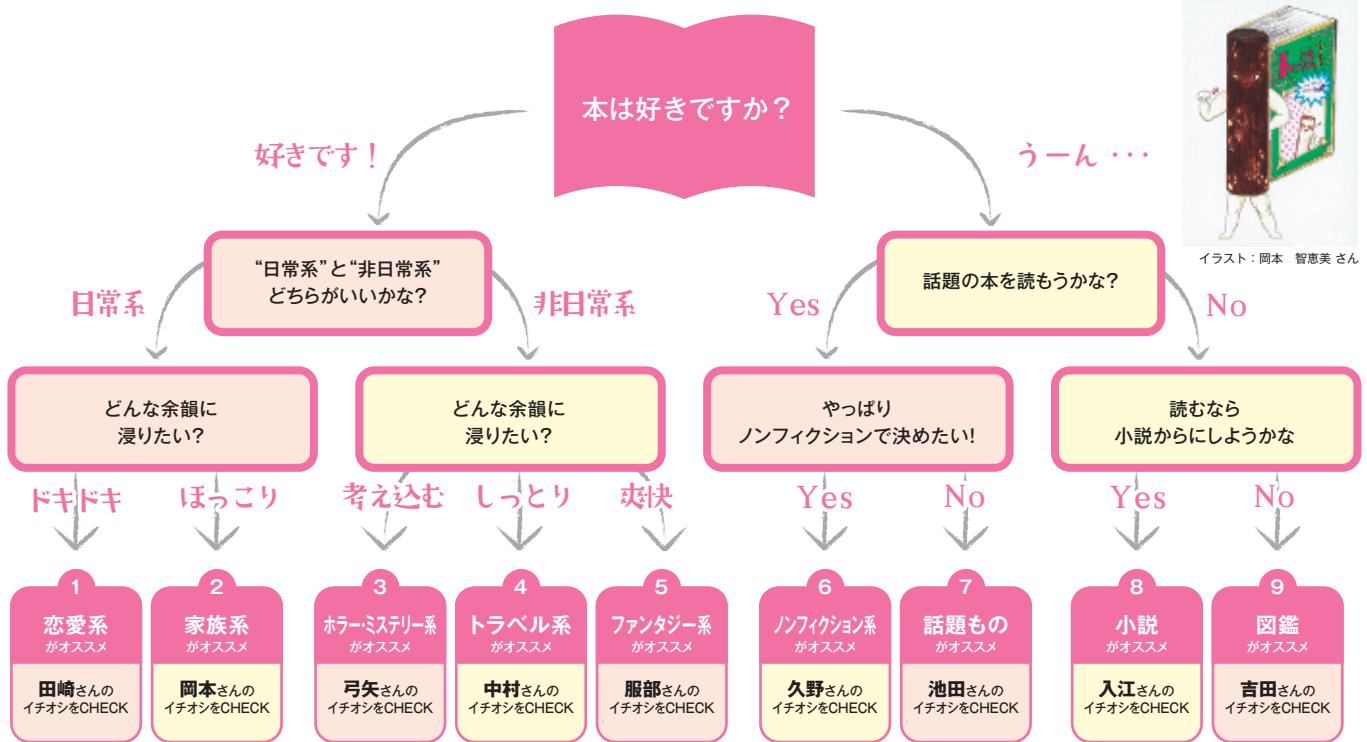


他にもピブリアバトル(P.11)や、この図書館報「章編」の編集などにもかかわりました!

どんな本を図書館に置きたいか、トッポメンバーが中心となって、直接書店で本を選ぶ選書ツアーも初めて実施しました。

わたしたちがあなたにオススメの1冊をセレクト!

トッポ member's selection!!



1 田崎さんのイチオシ

「池袋ウエストゲートパーク」
石田衣良 著 (文芸春秋)2001
名図開架 913.6.172:1

主人公のマコトは、元は有名な不良だが、正義感がとても強く、池袋では名の知れた存在。そのため、彼の家には次々に困難な依頼が持ち込まれ…。池袋西口公園、通称、池袋ウエストゲートパークを舞台に、お金、風俗、ヤクザ、麻薬、ギャングなど、「池袋のトラブルシューター」マコトが池袋の今を解決する!

2 岡本さんのイチオシ

「オー! ファーザー」
伊坂幸太郎 著 (新潮社)2013
名図文庫 913.6.168

主人公に個性豊かな父親が4人いるという、非日常感が面白さを作り出しています。それだけではなく、普通の父子にも共通する感情がそこにはあります。親の背中が大きかったことに気づかされました。ただ、家族愛に感動すると大き過ぎるものはないので、気楽に読めます。私的には4人の父親を鷹にするお母さんのキャラが好きでした。

3 弓矢さんのイチオシ

「贖罪」湊かなえ 著
(東京創元社)2009 名図開架 913.6.Mi39

「死にぞこないの青」乙一 著
(幻冬舎)2001 所蔵なし

「贖罪」娘が殺害される直前まで一緒にいた四人の女の子に母親が償いを求める話です。衝撃の結末が見えます!「死にぞこないの青」マサオは新任教師の羽田先生から標的にされ、クラス全員の不満を押し付けられるようになります。ある日マサオにだけ見えるようになった「アオ」とは…。乙一さんらしく満載のホラーです!

4 中村さんのイチオシ

「君を探してノース・ショア」
喜多嶋隆 著 (光文社文庫)2007
所蔵なし

米国ハワイ州オアフ島にあるノース・ショア。そこで活躍する混血サーファーをメインに据えたCFを撮影するため主人公がオアフ島を駆け回るアクション小説です。ポリネシアン、アジア、ヒスパニック、ヨーロッパなど多民族が暮らす島ハワイ。最多の人種は人口の4分の1に達する混血の人たち。ハワイは人種・言語・文化・宗教など多種多様なものを受け入れてくれる寛容なところ。ぜひこの本を読みアロハスピリットを感じてみませんか。

5 服部さんのイチオシ

「十二国記/月の影影の海」
小野不由美 著 (新潮社)2012
名図文庫 913.6.067:1~2

この本は私たちの住む世界と地球上には存在しない異世界を舞台にした壮大なファンタジー小説です。普通の子供高生がいきなり異世界に飛ばされ、長く険しい旅で裏切りや友との出会い色々な苦難に巻き込まれます。運命に翻弄されながら成長していく少女に誰もが目を離せません。一度あなたも読んでみて下さい!

6 久野さんのイチオシ

「散るぞ悲しき: 硫黄島総指揮官・栗林忠道」
梯久美子 著 (新潮社)2008
名図文庫 289.1:Ku61

太平洋戦争の終盤、硫黄島という水も食糧も無い地獄のような地で、「日本の本土を守る」という使命にすべてを注ぎ、強大な戦力を誇る米軍に「地獄の中の地獄」と言われた栗林忠道中将の生き様を感じることが出来る。「観察するに細心で、実行するに大胆」という栗林中将の本領と、率先垂範を常とする考えに強い共感を覚えた。戦争の悲惨さや酷さを直接知らない我々が、数十年前に実際にあったことを少しでも知ることのできる記録である。

7 池田さんのイチオシ

「オレたちバブル入行組」
「オレたち花のバブル組」
池井戸潤 著 (文芸春秋)2007/2010
所蔵なし

半沢直樹の原作になった本2冊紹介します。銀行員の半沢は理不尽で身勝手な上司達によって濡れ衣を着せられます。半沢は「やられたらやり返す」という精神で次々と試練をこなし、おまけに上司を仕返しをします。スカッとしたい、刺激が欲しいという方にオススメしたい、そんな作品です。

8 入江さんのイチオシ

「何者」
朝井リョウ 著 (新潮社)2012
豊図開架 913.6.A83

主人公を含めその周りの登場人物が就活大学生ということで感情移入しやすく共感しながら読むことができます。大学生の就活に対する焦りや苦しみ、行動などがリアルに描かれています。

9 吉田さんのイチオシ

「散歩で見かける 草花・雑草図鑑」
高橋冬 解説 (創英社)2011 所蔵なし

「散歩で見かける 街路樹・公園樹・庭木図鑑」
葛西愛 著 (創英社)2012 所蔵なし

私が紹介する本は、「散歩で見かける 草花・雑草図鑑」「散歩で見かける 街路樹・公園樹・庭木図鑑」です。私たちの身近で、ひっそりとも力強く生きている植物たち。その一つ一つには名前があって、日々違う顔を見せてくれます。散歩で出会った植物たちのことを先ずはこの本を足掛かりに調べてみてください。